

おかげさまできれいになりました！！

- P T A 奉仕作業 -



期待した以上の好天に恵まれた6月2日土曜日、PTA奉仕作業が行われました。早朝7時からの作業でしたが、大勢の保護者の皆様に参加していただきました。

プール清掃と排水溝の泥上げ、校庭及び周辺の草刈りに分かれて、普段なかなか手を付けられないところをきれいにしていただきました。大勢で手際よく作業していただいたおかげで、予定していた時刻よりも早く終了することができました。

校舎・運動場とも、建設からちょうど10年を経過し、いろいろなところに手を入れなければならなくなっています。その意味でも、初めての試みでしたが、大変ありがたく、感謝しています。ありがとうございました。



芸術鑑賞教室 6月6日(水)

芸術鑑賞教室は、児童生徒の豊かな情操を培うことを目的に音楽と演劇を毎年交互に実施しています。また、教室を開くにあたって、身延町から多額の補助金を出していただいています。本当にありがたく感謝申し上げます。

今年は、劇団たんぼぼのみなさんにより「いのちのまつり」を上演していただきました。主人公のかずきが、悩んだり怒ったりする姿に自分を重ね合わせ、時間と空間を越えた舞台設定、演者の歌や踊りに熱心に見入っていました。

来年は、音楽鑑賞を行う予定です。

民生委員学校訪問 6月7日(木)

下山小学校区の民生委員の皆様が来校され、授業参観をしたり、意見交換を行ったりする中で、下山小学校の現状や課題等についてご理解をいただきました。

これからも、お互いに協力関係を結びながら、子どもたちの健全育成をめざしたいと思います。



木喰上人のこと、ご存じですか？

木喰上人生誕300年を記念して出前講座がおこなわれました。

木喰上人は、1718年（享保3年）、身延町丸畑に生まれました。14歳で故郷を出奔し、22歳で出家したあと、45歳で常陸国の木喰観海の弟子となり木喰戒を受けます。56歳で日本全国を回る旅に出て、61歳から仏像を彫り始めました。その後、93歳で亡くなるまで、約2000体の仏像（木喰仏）を制作し、全国各地に残しました。その仏像は、全体的に丸みがあり、独特の微笑みをたたえています。

今年は生誕300年にあたり、身延町でも「生誕300年木喰展」が和紙の里で開催されます。それを受けて、学校関連事業の出前講座が行われました。

はじめに、生涯学習課の深沢さんに木喰上人の生涯や仏像について、VTRを使って分かりやすく説明していただきました。その後、『「子安観音像」再生プロジェクト』に取り組んでいる岡本直浩さんから、制作の苦労話などをお話ししてもらいました。子どもたちからも、たくさんの質問がされ、充実した時間を過ごすことができました。最後に、身延町の楠を使って再生された子安観音像を近くで見たり、香りをかいだりして、木喰仏を実感することができました。

総合的な学習の時間で、木喰上人について学習している3年生は、特別に教室で仏像を見たり触ったりさせてもらいました。最後に、木喰仏の微笑みを指で表現して「もくじきー！」と記念写真を撮りました。



「生活習慣」のふり返りに取り組んでいます。

6月も半ばを過ぎ、あと1か月ちょっとで夏休みになります。新しい学年にも慣れ、少々緊張感が緩み始めたところでしょうか。そこで、今週、「生活習慣」のふり返りに取り組んでいます。

6月11日から17日までの1週間、早寝早起き朝ご飯のこと、学習への取組、読書等について、自分で決めた目標が達成できたか自己評価します。1、2年生は保護者の方と一緒に考え、評価していただきます。お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

合言葉は、

**早ね早おき朝ごはん、
学習、読書、明日のしたく**

[編集後記]

梅雨の晴れ間の強い陽ざしが、眩しい季節になりました。気温もぐんぐん上がり、いよいよプール開き。今週から水泳学習が始まりました。

子どもたちの歓声が空いっぱいに広がっています。

(文責 校長 渡辺 勝)

